

窓口支援事例 【兵庫県 知財総合支援窓口】

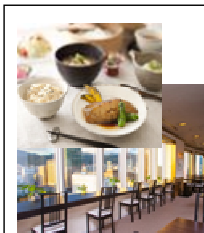
企業情報

ハートス フード クリエーツ株式会社			
所在地	神戸市中央区本山通 4 丁目 1 4 - 2 1 - 4 0 1		
ホームページ URL	http://www.heartoss.com/		
設立年	2011 年	業 種	飲食業
従業員数	35 人	資本金	100 万円

企業概要

当社は、幼稚園、保育園、老人福祉施設の給食調理業務、食育センターの実施、ケータリングサービス（宴会、パーティ、仕出し弁当等）を事業内容とする飲食・給食業を営んでおります。

神戸市内にある「神戸食堂 はあとす。」では、地元の新鮮な野菜を利用した健康定食の提供をはじめ、介護食（特別食、特別食等）、治療食（糖尿食、減塩食、透析食）及びアレルギー（の原因となる可能性のある原材料を表示した）食品を提供しています。



自社の強み

現社長は、大阪市内の某一流料亭にて約 15 年間ソムリエとして勤務し、日本料理、中国料理、フランス料理、パティシエ等の知識と技術を習得しています。その後、某大手給食会社の取締役としてヘッドハンティングされた経歴を持っています。そこで、病院、老健施設、幼稚園、保育園、小・中・高等学校や社員食堂等へ給食を提供した事業経験を活かして、高齢化が進む日本の現代社会において、既存の事業である給食調理業務を各種施設内だけでなく、外食メニューで介護食、治療食及びアレルギー食品を提供するという強い決意を持っております。



一押し商品

近畿経済産業局が実施した「知財ビズネスマッチング」を活用して、京都市内の企業より糖化抑制食品素材（AG ホープ MIX）を導入し、「老化は糖化」というキャッチフレーズで、これを配合した「機能性スイーツ（マドレーヌ、アイスcream等）」の商品化に日本で初めて成功しました。

また、糖化抑制食品素材の登録商標「AG ホープ MIX」の使用権許諾契約を締結し、商品化した機能性スイーツの商品パッケージに「AG ホープ MIX300mg 配合」を表示し、他のスイーツとの差別化を明確にしています。

更に、機能性スイーツのパッケージについても某大学の先生の指導の下神戸生まれの機能性スイーツに相応しいデザインを検討しています。今秋を目標にパッケージ商品の販売を目指しています。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

知財総合支援窓口が「知財ビズネスマッチング」事業に参加し、その後、当窓口の知財専門家の企業情報を基に、機能性食品素材を活用した商品開発に興味を示す企業を当窓口が発掘して、商品差別化の特許としていくつかの機能性食品素材を紹介し、それぞれの活用による新商品開発を提案したことがきっかけです。

最初の相談概要

現社長は、日本において高齢化が急速に進む中、「糖化は老化」というコンセプトでの洋菓子の商品化に着目し、糖化抑制食品素材を配合した商品開発に興味を示されました。糖化抑制食品素材の使用実績、これを活用した商品の開発状況、販売状況について製造メーカーと意見交換を行い、糖化抑制食品素材を配合した洋菓子の開発を決意し、サンプル提供による洋菓子試作品の製造に着手しました。こうした開発初期段階での知財に関する様々の相談が最初の相談でした。

その後の相談概要

同社が、糖化抑制食品素材として「AG ホープ MIX」に興味を示されたことから、糖化抑制食品素材サンプルによる機能性スイーツの試作を支援し、機能性スイーツの商品パッケージに「AG ホープ MIX300mg 配合」と表示するために、登録商標使用権許諾契約の締結を支援しました。更に、機能性スイーツの販売促進支援として、「老化は糖化の健康ケア」の計画を支援しました。

窓口を活用して変わったところ

同社は、糖化抑制食品素材の導入（特許活用）による新商品開発をきっかけに、知的財産活用の重要性への「気づき」が醸成され、新たな相談で知財総合支援窓口にご相談されるようになりました。

具体的には、商品開発した機能性スイーツの知財保護について相談がありました。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

知財総合支援窓口は、中小企業のための知財支援窓口ですが、中小企業が事業を展開する上での悩みや課題があれば、先ず知財総合支援窓口にご相談されるのが良いでしょう。支援窓口では事業化視点から相談の前捌きを行ったうえで、中小企業支援機関、金融機関等と連携しながら、課題解決を支援していただけます。

窓口担当者から一言（氏名：熊谷 親徳）



近畿経済産業局が実施した知財ビズネスマッチング事業を通して、大企業開放特許を紹介でき、新商品の開発・販売に繋がったことをうれしく思います。これからも、中小企業との信頼関係を構築しながら特許活用による新商品の事業化ができればと思っています。